

《防衛基盤整備協会賞の概要》

1 協会賞の経緯

本賞は、防衛装備協会賞として昭和54年度（協会設立は、52.11.25）から開始され、平成12年度からは（財）防衛生産管理協会との統合による協会の改称により、防衛調達基盤整備協会賞として実施されて来ましたが、平成24年4月1日公益財団法人防衛基盤整備協会への移行により、防衛基盤整備協会賞として継続しているものです。令和4年度からは防衛装備庁から後援名義を頂いています。

2 協会賞の概要

(1) 対象となる業績の分野

- ア 現に防衛装備品等として採用され、運用上優れているか、もしくは、優れた性能等の結果が出ているもの。
- イ 防衛装備品等の保守、整備並びに運用等に関する効率化、省力化を実現したものの。
- ウ 防衛装備品等になることを目指して開発、改善、改良等されたものであり、参考品購入として納入後、部隊での試験などで使用目的に適合するとの評価が得られたもの又は目的とする成果が得られたものであって防衛装備品等として採用されているもの。
- エ 防衛装備品等の生産技術及び品質の向上並びに価格低減又は工期短縮を実現したものの。
- オ 装備品の実現に参画した下請負、協力企業等が保有する特殊技術等。
- カ ただし、国、地方公共団体、その他これらに準ずる機関から直接委託を受け又は補助を受けて実施したものは除く。

(2) 表彰の内容

- ア 1グループ原則として3人以内
- イ 表彰状及び副賞賞金100万円

(3) 業績題目の募集要領

毎年度、（一社）日本防衛装備工業会、（一社）日本造船工業会、（一社）日本航空宇宙工業会（以下「三工業会」という。）に依頼し、会員企業に応募案内を伝達して頂いています。

また、「幣協会ホームページ」にも掲載し、上記工業会の会員となっていない企業からの直接の応募も募っています。

応募期間は、例年4月上旬～6月上旬となっています。

(4) 募集業績の審査

- ア 部外の学識経験者4人の審査会委員から成る、防衛基盤整備協会賞審査会を設置して審査をお願いしております。

イ 審査会から表彰が相当と答申されたものについて、協会の審査を経て受賞対象を決定しております。

ウ 受賞対象となった業績題目応募企業に対し、直接または推薦があった三工業会を經由して会社及び被表彰グループに表彰を通知しています。

3 贈呈式等

贈呈式は、原則として11月下旬に受賞者及び関係企業並びに関係団体からご来賓をお招きし実施いたします。

4 お問い合わせ

ご質問等がありましたら、下記事務局までご遠慮なくお問い合わせください。

事務局：公益財団法人 防衛基盤整備協会 総務部業務課

電 話：03-3358-8754

FAX：03-5315-4022

E-mail：soumu-g@bsk-z.or.jp

後 援 防 衛 装 備 庁